

調査研究委員会レポート

◆調査研究委員会 委員の公募◆

委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	直流機におけるフラッシュオーバ 現象の原因と対策技術調査専門委員会 (D部門)【回転機技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等	
設置期間	平成17年10月～平成20年9月	直流機の運転信頼性を決定するものに フラッシュオーバ現象がある。従来、現象・ 原因の複雑さと再現実験の難しさから まとまった報告書はまとめられていな い。今般メーカー・ユーザなど多くの関係 者の知見を得て保守技術者に有効な指 針となる報告書をまとめたい。	
委員長名(所属)	二藤部 光弘(株)日立製作所)		
委員会開催頻度	11回/年		
問合せ ・ 公募 受付 先	氏名 (所属)		森田 登 (日本工業大学)
	電話		0480-33-7651
	FAX	0480-33-7680	
	E-mail アドレス	morita@nit.ac.jp	
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	電力用・産業用・電鉄車両用の直流機の保守・ 修理経験のある方		
応募締切	平成18年7月末日		
協同研究委員会の場合の委員の負担		—	

委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	IT利用のパワーエレクトロニクス 教育支援に関する協同研究委員会 (D部門)【半導体電力変換技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等	
設置期間	平成17年10月～平成19年9月	1)大学・大学院・高専におけるPE教育 のあり方の検討と国内・国外における 改革動向の調査を行います。 2)産業界が期待するPE教育とは何かを 調査します。 3)ホームページによるPE教育情報の収 集・集約とPE教材の提供を試みま す。 4)PE教育用ソフト開発や活用の経験の ある方の参加を歓迎します。	
委員長名(所属)	松井 幹彦(東京工芸大学)		
委員会開催頻度	5回/年		
問合せ ・ 公募 受付 先	氏名 (所属)		松井 幹彦 (東京工芸大学)
	電話		046-242-9563
	FAX	046-242-9563	
	E-mail アドレス	matsui@seit.t-kougei.ac.jp	
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	パワーエレクトロニクス教育に関心があり, 委 員会の活動を分担していただける方		
応募締切	平成18年7月末日		
協同研究委員会の場合の委員の負担		1,200円/年	

委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	電気鉄道の電磁環境に関する 協同研究委員会 (D部門)【交通・電気鉄道技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等	
設置期間	平成17年11月～平成19年10月	半導体技術や駆動制御技術の発展によ り, 様相が変化してきた電気鉄道車両の 発生する高調波や, PWMコンバータを 適用した変電所など, 電気鉄道の電磁環 境に関する現状・関連技術を調査しま す。報告書執筆に積極的にご協力いた だけの方のご参加をお待ち致します。	
委員長名(所属)	渡邊 朝紀(鉄道総合技術研究所)		
委員会開催頻度	8回/年		
問合せ ・ 公募 受付 先	氏名 (所属)		渡邊 朝紀 (鉄道総合技術研究所)
	電話		042-573-7268
	FAX	042-573-7283	
	E-mail アドレス	tomwata@rtri.or.jp	
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	電気鉄道に関連する事業に従事し, 現状に関 する情報をご報告いただける方		
応募締切	平成18年7月末日		
協同研究委員会の場合の委員の負担		25,000円/年	